

石神の丘美術館でラベンダーフェア

岩手町立石神の丘美術館で24日、ラベンダーフェアが始まる。つみ取り体験や創作教室、グッズ販売などを行い観光客を呼び込む。

7月9日まで。

「恋人の聖地」と「森林セラピーロード」に選定されている同美術館の屋外展示場。約4000平方メートルの斜面に植えられた2万株のラベンダーが、6月下旬から7月上旬に見ごろを迎える。

フェアでは、つみ取りができる。容器1杯(50本程度)で300円。創作体験教室はいずれも午前10時半から午後2時までで、参加を随時受け付ける。材料がなくなり次第終了。24日はマールアート・ピースクラフト(500円)、25日と7月2日がドライフラワーアレンジメント(800円)、同1日がラベンダーの精油を使ったハンドマッサージや虫よけスプレー作り(500円)、同8日がスクラップブック作り(800円)、同9日がポスター(カップ1000円)、小物700円)。

同8、9日の午前10時か

ら午後3時には野だての会を開く。お茶菓子代300円。ラベンダーのドライフラワーやオイルなどの期間限定販売もある。

ラベンダーを見るには屋外展示観覧券が必要。一般100円、大学・高校生50円、中学生以下無料。問い合わせは同館(電話0195・62・1453)。

読者プレゼント

石神の丘美術館の「ラベンダーフェア」ペア招待券(6月24日から7月9日まで1回限り有効)を1名様にプレゼントします。住所、氏名、年齢、電話番号、本紙への一言を添えて胆江日日新聞社「ラベンダーフェア」招待券プレゼント係へはがき(〒023-0042 奥州市水沢区柳町8)か電子メール(bunka@tanko.co.jp)で応募ください。締め切りは23日(必着)。発送をもって発表にかえさせていただきます。